

2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年6月14日

上場会社名 株式会社オハラ 上場取引所 東  
 コード番号 5218 URL <https://www.ohara-inc.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 齋藤 弘和  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員(氏名) 中島 隆 (TEL) 042-772-2101  
 四半期報告書提出予定日 2024年6月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績(2023年11月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	13,245	△9.0	837	△47.0	1,127	△30.9	605	△50.4
2023年10月期第2四半期	14,555	7.1	1,578	20.9	1,631	1.8	1,220	23.9

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 2,279百万円(—%) 2023年10月期第2四半期 51百万円(△98.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	24.84	—
2023年10月期第2四半期	50.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	62,670	49,081	77.9
2023年10月期	61,840	47,311	76.1

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 48,796百万円 2023年10月期 47,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年10月期	—	0.00	—	—	—
2024年10月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日~2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	26,900	△4.3	2,000	△10.5	2,400	△7.8	1,400	△10.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年10月期 2 Q	25,450,000株	2023年10月期	25,450,000株
2024年10月期 2 Q	1,085,509株	2023年10月期	1,085,507株
2024年10月期 2 Q	24,364,492株	2023年10月期 2 Q	24,354,143株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)」が保有する当社株式 (2024年10月期 2 Q 94,900株、2023年10月期94,900株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、一部の地域で経済活動が停滞しているものの、インフレ率の上昇が鈍化しており、緩やかに持ち直す動きが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢、中国における不動産市場の停滞、欧米における政策金利の高止まり、不安定な為替相場など、先行き不透明な状況が続きました。

当社関連市場については、カメラ市場は、スマートフォンの普及などによって縮小したものの、高品質な映像表現を求めるプロやアマチュアの需要が底堅く推移しており、ミラーレスカメラを中心にレンズ交換式デジタルカメラ及び交換レンズは堅調に推移しました。半導体露光装置市場は、メモリを中心とした設備投資は弱いものの、生成AIやパワー半導体向け装置などの需要が堅調に推移しました。FPD露光装置はパネルメーカー各社の設備投資が弱く、需要が低調に推移しました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は、光事業の売上が減少したことから、13,245百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

売上総利益は、受注減少により生産設備の稼働率が低下したことや一部原料価格の高騰が続いていることなどから、4,161百万円（同15.2%減）となりました。販売費および一般管理費は、運搬費が減少したことなどにより、3,323百万円（同0.2%減）となり、営業利益は837百万円（同47.0%減）となりました。経常利益は1,127百万円（同30.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は605百万円（同50.4%減）となりました。なお、平均為替レートにつきましては、米ドルは前年同期比で14.18円円安の148.91円、ユーロは前年同期比で17.87円円安の161.32円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 光事業

当事業の売上高は、多くを占める交換レンズ用途において、サプライチェーン内の在庫調整が続き、光学プレス品、光学ブロック品ともに販売が減少したことから、6,627百万円（前年同期比21.5%減）となりました。損益面では、生産設備の稼働率低下が続く製品の原価率が悪化したことから、営業損失は605百万円（前年同期は300百万円の営業利益）となりました。

#### ② エレクトロニクス事業

当事業の売上高は、半導体露光装置用途において、堅調な受注に応えるために生産能力を強化し、特殊ガラス、石英ガラスとともに販売が増加したことから、6,618百万円（前年同期比8.2%増）となりました。損益面では、高付加価値製品の販売が増加したことから、営業利益は1,442百万円（同12.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は62,670百万円（前連結会計年度末比1.3%増）となりました。これは投資有価証券が増加したことなどが主な要因であります。

流動資産の残高は37,279百万円（同0.8%減）となりました。これは、原材料及び貯蔵品が減少したことなどが主な要因であります。

固定資産の残高は25,390百万円（同4.7%増）となりました。これは、投資有価証券が増加したことなどが主な要因であります。

流動負債の残高は9,187百万円（同5.2%減）となりました。これは、賞与引当金が減少したことなどが主な要因であります。

固定負債の残高は4,401百万円（同9.0%減）となりました。これは、長期借入金が減少したことなどが主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は49,081百万円（同3.7%増）となりました。これは、為替換算調整勘定が増加したことが主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の業績及び足元の状況を踏まえ、2023年12月14日に公表した2024年10月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。

光事業においては、レンズ交換式デジタルカメラのサプライチェーン内の在庫調整が上期を底に下期から解消すると見込んでおりましたが回復が遅れそうなため、当初の予想に対して光学プレス品と光学ブロック品の販売が減少することを見込んでおります。

エレクトロニクス事業においては、特殊ガラスはi線用半導体露光装置向けを中心に下期も引き続き好調に推移する見通しですが、FPD露光装置向けで大型投資案件が少なく、また石英ガラスはメモリ向けの半導体露光装置などで調整があり、当初の予想に対して販売が減少することを見込んでおります。損益面では、高付加価値品の販売拡大や生産効率改善を進めることで利益率の改善を行い、当初の予想を上回る見込みです。

以上の内容から通期連結業績予想は、売上高、損益面ともに当初予想から下回る見込みです。

2024年10月期通期連結業績予想数値(2023年11月1日～2024年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 28,500	百万円 2,700	百万円 2,900	百万円 1,800	円銭 73.88
今回修正予想(B)	26,900	2,000	2,400	1,400	57.46
増減(B-A)	△1,600	△700	△500	△400	—
増減率(%)	△5.6	△25.9	△17.2	△22.2	—
(ご参考) 前期実績 (2023年10月期)	28,123	2,233	2,603	1,572	64.54

(ご参考)2024年10月期 通期セグメント別業績予想数値

2024年10月期光事業通期連結業績予想数値(2023年11月1日～2024年10月31日)

	売上高	営業利益
前回発表予想(A) (2024年3月8日開示)	百万円 14,400	百万円 0
今回修正予想(B)	13,600	△900
増減(B-A)	△800	△900
増減率(%)	△5.6	—
(ご参考) 前期実績 (2023年10月期)	15,802	△40

2024年10月期エレクトロニクス事業通期連結業績予想数値(2023年11月1日～2024年10月31日)

	売上高	営業利益
前回発表予想(A) (2024年3月8日開示)	百万円 14,100	百万円 2,700
今回修正予想(B)	13,300	2,900
増減(B-A)	△800	200
増減率(%)	△5.7	7.4
(ご参考) 前期実績 (2023年10月期)	12,320	2,274

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,806,248	14,481,537
受取手形及び売掛金	6,718,064	6,673,901
電子記録債権	1,419,460	1,713,737
商品及び製品	3,282,428	3,009,373
仕掛品	6,845,687	7,598,374
原材料及び貯蔵品	3,743,883	3,391,216
その他	807,124	434,837
貸倒引当金	△39,674	△23,022
流動資産合計	37,583,221	37,279,954
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,992,654	15,386,240
減価償却累計額	△10,765,911	△11,113,311
建物及び構築物(純額)	4,226,742	4,272,928
機械装置及び運搬具	18,712,598	18,898,042
減価償却累計額	△16,147,258	△16,307,858
機械装置及び運搬具(純額)	2,565,340	2,590,184
工具、器具及び備品	12,462,295	12,558,374
減価償却累計額	△3,427,140	△3,439,447
工具、器具及び備品(純額)	9,035,154	9,118,927
土地	341,665	342,005
使用権資産	443,443	491,448
減価償却累計額	△166,437	△209,089
使用権資産(純額)	277,006	282,358
建設仮勘定	319,630	260,149
有形固定資産合計	16,765,539	16,866,554
無形固定資産	284,064	251,380
投資その他の資産		
投資有価証券	6,554,742	7,571,836
退職給付に係る資産	386,100	430,814
繰延税金資産	171,087	173,579
その他	119,424	120,211
貸倒引当金	△23,760	△23,760
投資その他の資産合計	7,207,594	8,272,681
固定資産合計	24,257,198	25,390,616
資産合計	61,840,420	62,670,570

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,223,348	1,114,655
電子記録債務	839,107	845,797
短期借入金	4,264,226	4,525,144
リース債務	364,059	298,390
未払法人税等	353,396	289,137
契約負債	12,584	3,555
賞与引当金	849,917	686,737
役員賞与引当金	115,489	53,416
訴訟損失引当金	21,700	—
資産除去債務	989	989
未払金	1,040,521	937,605
その他	604,264	431,719
流動負債合計	9,689,605	9,187,150
固定負債		
長期借入金	1,373,363	861,923
リース債務	595,016	461,124
繰延税金負債	1,515,848	1,717,244
退職給付に係る負債	1,054,256	1,068,875
役員株式給付引当金	97,037	105,063
資産除去債務	85,663	85,663
その他	118,274	101,767
固定負債合計	4,839,460	4,401,661
負債合計	14,529,065	13,588,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,855,000	5,855,000
資本剰余金	7,962,140	7,962,140
利益剰余金	27,645,972	27,761,936
自己株式	△1,477,050	△1,477,052
株主資本合計	39,986,063	40,102,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,980,984	2,527,416
為替換算調整勘定	5,378,166	6,411,419
退職給付に係る調整累計額	△295,334	△244,719
その他の包括利益累計額合計	7,063,816	8,694,116
非支配株主持分	261,475	285,617
純資産合計	47,311,354	49,081,758
負債純資産合計	61,840,420	62,670,570

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年11月1日 至2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年11月1日 至2024年4月30日)
売上高	14,555,677	13,245,431
売上原価	9,647,459	9,084,413
売上総利益	4,908,217	4,161,018
販売費及び一般管理費	3,329,996	3,323,813
営業利益	1,578,221	837,204
営業外収益		
受取利息	42,381	78,792
受取配当金	54,706	58,998
為替差益	—	99,628
持分法による投資利益	—	24,099
その他	72,827	83,980
営業外収益合計	169,915	345,499
営業外費用		
支払利息	18,263	20,133
為替差損	67,468	—
固定資産除却損	5,952	31,798
持分法による投資損失	1,279	—
その他	23,594	3,182
営業外費用合計	116,559	55,114
経常利益	1,631,578	1,127,589
特別利益		
投資有価証券売却益	73,001	—
特別利益合計	73,001	—
税金等調整前四半期純利益	1,704,580	1,127,589
法人税等	459,908	478,645
四半期純利益	1,244,672	648,943
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,474	43,791
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,220,197	605,151

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	1,244,672	648,943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,481	546,431
為替換算調整勘定	△1,180,050	992,520
退職給付に係る調整額	78,950	50,615
持分法適用会社に対する持分相当額	△100,572	40,731
その他の包括利益合計	△1,193,190	1,630,299
四半期包括利益	51,481	2,279,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,006	2,235,451
非支配株主に係る四半期包括利益	24,474	43,791

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,704,580	1,127,589
減価償却費	700,235	710,970
持分法による投資損益(△は益)	1,279	△24,099
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△24,360	△27,104
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,976	14,618
長期未払金の増減額(△は減少)	△20,220	△15,680
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△10,399	8,026
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△88,179	△64,572
賞与引当金の増減額(△は減少)	△162,615	△173,685
貸倒引当金の増減額(△は減少)	47,258	△17,545
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	21,700	△21,700
資産除去債務の増減額(△は減少)	880	—
受取利息及び受取配当金	△97,087	△137,790
支払利息	18,263	20,133
為替差損益(△は益)	95,574	△57,914
固定資産除却損	5,952	31,798
固定資産売却損益(△は益)	△7,658	△24,669
投資有価証券売却損益(△は益)	△73,001	—
売上債権の増減額(△は増加)	△602,782	△11,938
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,213,834	113,592
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,203	△148,647
その他	253,482	271,189
小計	554,841	1,572,569
利息及び配当金の受取額	99,153	142,275
利息の支払額	△18,536	△20,335
保険金の受取額	3,914	—
法人税等の支払額	△726,862	△546,077
供託金の預入による支出	△15,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,487	1,148,432
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△1,304,232
定期預金の払戻による収入	308,000	798,897
投資有価証券の取得による支出	△100,000	△152,000
投資有価証券の売却による収入	155,147	—
有形固定資産の取得による支出	△769,953	△901,938
有形固定資産の売却による収入	21,360	36,238
有形固定資産の除却による支出	—	△29,416
無形固定資産の取得による支出	△5,222	△29,736
資産除去債務の履行による支出	△313	—
その他	△66	△1,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△391,048	△1,583,806

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	690,000	△130,000
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△479,979	△127,216
自己株式の取得による支出	—	△2
割賦債務の返済による支出	△182,907	△149,715
配当金の支払額	△488,241	△487,968
非支配株主への配当金の支払額	△39,057	△19,649
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,185	△914,550
現金及び現金同等物に係る換算差額	△631,848	449,710
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,325,571	△900,213
現金及び現金同等物の期首残高	14,134,554	13,934,932
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,808,983	13,034,718

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	光事業	エレクトロニクス 事業	計	
売上高				
光学プレス品	6,478,517	—	6,478,517	6,478,517
光学ブロック品	1,960,223	—	1,960,223	1,960,223
特殊ガラス	—	4,066,738	4,066,738	4,066,738
石英ガラス	—	2,050,197	2,050,197	2,050,197
(1) 顧客との契約から生じる 収益	8,438,741	6,116,936	14,555,677	14,555,677
(2) その他収益	—	—	—	—
(3) 外部顧客に対する売上高	8,438,741	6,116,936	14,555,677	14,555,677
(4) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	8,438,741	6,116,936	14,555,677	14,555,677
セグメント利益	300,688	1,277,532	1,578,221	1,578,221

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	光事業	エレクトロニクス 事業	計	
売上高				
光学プレス品	5,383,865	—	5,383,865	5,383,865
光学ブロック品	1,243,144	—	1,243,144	1,243,144
特殊ガラス	—	4,284,623	4,284,623	4,284,623
石英ガラス	—	2,333,797	2,333,797	2,333,797
(1) 顧客との契約から生じる 収益	6,627,010	6,618,420	13,245,431	13,245,431
(2) その他収益	—	—	—	—
(3) 外部顧客に対する売上高	6,627,010	6,618,420	13,245,431	13,245,431
(4) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	6,627,010	6,618,420	13,245,431	13,245,431
セグメント利益又は損失(△)	△605,554	1,442,758	837,204	837,204

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。